

ブロック1

課題 No. 10

置き忘れられていたカプセル



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となる場合がありますのでご注意下さい。

生物学教室・放射線医学教室

メキシコでかつて起こった事件です。

1軒の家に185ギガベクレルのコバルト60が置き忘れてありました。その家に5人家族が引っ越してきました。最初に息子がこのカプセルを見つけ、ズボンのポケットに入れて持っていました。お母さんが取り上げ台所の引き出しの奥にしまいました。ところが、-----。

その後、息子を初めとして家族は次々と体の具合が悪くなり、病院に入院しました。5週間後、息子は大腿部に壊死を起こし、入院の甲斐なく死んでしまいました。その後、母親と2人の娘も後を追うように亡くなってしまいました。父親は検査の結果、精子が全く無くなっていることがわかりました。

置き忘れられていたカプセル

[抄目]

亡くなった人たちは、おおよそ10～50グレイの放射線を被曝したと推定されています。この吸収線量は、生体のほとんどが水から成っていると仮定して、その温度をわずか0.002～0.01°C程上げるにしかすぎないエネルギー量です。体温がその程度上昇しても人が死んだり様々な障害が起こるはずは無いのですが-----。

放射線の基礎 A

放射線の単位と相互作用 1.0

放射線の単位と相互作用 (物理) (放射線の単位と相互作用)

放射線の単位

放射線の単位

放射線の基礎 2.0

放射線の基礎

放射線の基礎

放射線の基礎 3.0

放射線の基礎

放射線の基礎

放射線の基礎

放射線の単位と相互作用 4.0

放射線の単位と相互作用 (物理) (放射線の単位と相互作用)

放射線の生物学的影響 B

放射線の生物学的影響 1.0

放射線の生物学的影響

放射線の生物学的影響 2.0

放射線の生物学的影響

放射線の生物学的影響 3.0

放射線の生物学的影響

放射線の生物学的影響

放射線の生物学的影響

放射線の生物学的影響